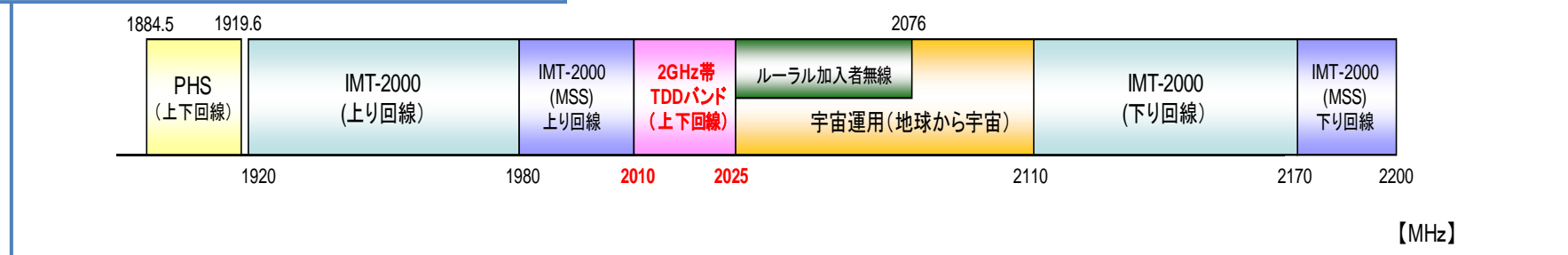


2GHz帯TDDバンド周辺の割当状況



2GHz帯TDDバンドにおける移動通信システムのこれまでの経緯

- 平成17年 5月 当該バンドの技術的条件(※1)について答申
- 平成17年11月 アイピーモバイル(株)が申請した特定基地局の開設計画を認定
- 平成19年12月 アイピーモバイル(株)の開設計画の認定を取消し
- 平成20年 7月 当該バンドの技術的条件(※2)について答申
- 平成21年 5月 当該バンドを使用する特定基地局の開設計画の認定申請を受け付けたが、申請なし

(※1)TD-CDMA及びTD-SCDMAの2方式

(※2)モバイルWiMAX、IEEE802.20 625k-MC、次世代PHS、UMB-TDD(IEEE802.20 Wideband)及びE-UTRA TDD(LTE TDD)の5方式

参考施策(2GHz帯TDDバンド関連部分のみ抜粋)

- 「ワイヤレスブロードバンド実現のための周波数検討ワーキンググループ」とりまとめ
～ワイヤレスブロードバンド実現に向けた周波数再編アクションプラン～(平成22年11月30日)
 - ・2015年/2020年に向けた周波数確保の基本方針(2015年を目標として確保すべき周波数帯)
「2GHz帯TDD方式(2010-2025MHz)の活用についても検討を行うべきである。」
- 周波数再編アクションプラン(平成23年9月改訂版)
 - ・今後取り組むべき課題
「2GHz帯(2010～2025MHz)においてTDD方式を採用する移動通信システムの導入に向けて、技術の進展状況や利用ニーズを踏まえ、技術的検討を進める。」